

緑ヶ丘風致地区（旧伊丹風致地区）

1. 位置：伊丹市緑ヶ丘、鑄物師、高台、春日丘、宮ノ前、北本町地内
2. 指定年月日：昭和 17 年 2 月 17 日（内務省告示第 84 号）
昭和 45 年 7 月 14 日（兵庫県告示第 2214 号）
平成 10 年 3 月 20 日（兵庫県告示第 401 号）
3. 指定面積：66.25ha（昭和 17 年）
43.00ha（昭和 45 年）
43.00ha（平成 10 年）
4. 関連制度の：緑ヶ丘公園（地区公園 4.4.501） A=7.9ha
指定状況 伊丹史跡公園（地区公園 2.2.5014） A=0.4ha
伊丹緑地（都市緑地 2） A=3.1ha
5. 指定理由：本地域は、緑ヶ丘公園、史跡伊丹廃寺、文化財猪名野神社、発音寺、自然居士の墓、臂岡天満宮を中心にした環境良好な住宅地を持つ地区である。
特に猪名野神社境内より法面を北に走る樹林は、樹齢の古い大木の植生があり、本市域で唯一の一団としてまとまった樹林帯である。
6. 中心となる：緑ヶ丘公園、伊丹緑地、一級河川駄六川、中部方面総監部（防衛省・陸上自衛隊）、兵庫風致資源 県立伊丹高等学校、伊丹廃寺跡（国・史跡=昭 41.3.22 指定）、臂岡天満宮、発音寺、猪名野神社、猪名野神社のムクロジ（市・天然記念物=昭 61.11.28 指定）

7. 写真

伊丹廃寺跡



緑ヶ丘公園



伊丹緑地

